

平成23年度

# 大山町決算

平成23年度一般会計決算と17の特別会計の決算と水道事業決算が大山町議会9月定例会で、4つの財産区特別会計が大山町財産区議会でそれぞれ認定されました。

歳入は116億9,485万円でした。県からの収入が中山拠点地区保育所建設補助金の財源として入ってきたことなどにより1億5,139万円の増となりましたが、国からの収入が各種交付金の制度の終了などにより3億3,303万円の減となったこと、貯金の取り崩しが少なかったことなどにより、繰入金で2億1,591万円の減となったことなどが主な原因とな

り、前年度と比べて3億4,216万円の減となりました。

歳出は、111億6,078万円でした。診療所会計への繰出金が2億6,801万円減となったこと、大山小学校耐震補強及び大規模改修事業の終了に伴う1億5,378万円の減、貯金額4億2,954万円の減などが原因となり、前年度と比べて3億3,882万円の減となりました。

歳入

## 116億9,485万円

(前年度比 3億4,216万円の減)

